

郡山福祉会 うねめ通信

法人基本理念
「奉仕と平等な人間愛」



発行者／社会福祉法人郡山福祉会
責任者／法人本部長 矢部 伸一
住 所／郡山市片平町字妙見館1番地2
TEL 024-961-2399／FAX 024-961-2397



うねめの里 はるまつり

おかげ様で、地域密着型特別養護老人ホームうねめの里はるひめが、無事竣工し、私たちも4月1日の開所を心待ちにしております。特別養護老人ホームうねめの里をご利用いただいているご家族や軽費老人ホーム采女の里やすらぎのご利用者の皆さまに、一足早く、はるひめファーストコンサートを開催いたしました。

この度、長年当法人のサービスをご利用になった方のご遺志で、ご姉妹の橋本テル子様がグランドピアノを寄贈してくださいました。木造の施設内によく響いて、プログラムも大変素晴らしく、感動的なコンサートでした。ピアニストは、采女の里やすらぎの入居者様のお孫様とご友人で、息がぴったり合っていて、やさしい気持ちに包まれました。皆さまに愛され、大切に思ってもらえる場所にしていきたいと思ひます。そして、地域に信頼され地域の方々に安心してご利用いただけるように、私たち職員一同、日々研鑽して参りますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

うねめの里 施設長 矢部真裕美

軽費老人ホーム(A型)采女の里やすらぎ

TEL: 024-961-2399/FAX: 024-961-2397

特別養護老人ホームうねめの里

TEL: 024-961-8633/FAX: 024-961-7899

うねめの里デイサービスえみふる

TEL: 024-962-7820/FAX: 024-962-7821

居宅介護支援事業所うねめの里介護保険センター

TEL: 024-961-2795/FAX: 024-962-7821

地域密着型特別養護老人ホームうねめの里はるひめ

平成27年度4月1日に開所します、地域密着型特別養護老人ホームうねめの里はるひめの建物内部をご紹介します！全室個室で、1ユニット10室が生活単位となり、入居が3ユニット、ショートステイが1ユニットの構成です。



Bユニット「猿沢(さるさわ)」



●施設の案内図



Aユニット「山の井(やまのい)」



和室「瓢(ひさご)」



Cユニット「葛城(かづらき)」



美容室「kupu kupu(クプクプ)」の方が月2回(第2・4木曜日)にいらっしゃいます。ご利用いただけますので、お問い合わせ下さい。

リラクゼーション室「りら」



地域交流室「橘(たちばな)」

ショートステイ
「花扇(はなおうぎ)」



多目的室「遊友(ゆうゆう)」

入居者様の体格に合わせて、高さを変えられる洗面台を付けました。

ユニット居室

浴室

軽費老人ホーム采女の里やすらぎ

忘年会

12月25日



皆川 龍旺先生

皆川先生による詩吟、入居者の皆さんにクラブの発表やカラオケで思いっきり歌って頂き、年忘れを楽しみました。

餅つき

12月28日



食堂にて餅つきを行いました。もち米を3回に分けてついて、玄関・神棚・居室用に丸めて鏡餅を作りました。



新年会

1月22日



羊に扮する職員が福引きをしたり、職員余興でダンスがあつたりと、皆さんで新年を祝い楽しむことができました。



文化祭

1月26日～30日



入居者の方々の作品を展示しました。

初釜

1月27日



坂本 仙静先生

先生によるお手前を見ながら、お茶と生菓子を頂き、季節感を味わいました。

茶話会

2月19日



梅の花が
キレイ
だね♪



梅の花が咲く食堂で和菓子と焼き立てのたこ焼を味わいながら会話もはずみました。

新春レク

1月29日



カルタ、福笑い、習字を行い、笑ったり、騒いだりと楽しい時間を過ごしました。体を動かした後は、甘酒で休憩♪

高齢者作品展

12月12日



慰問

ありがとうございました



奇術マジックショー
イレブン菊池様



昔語り
ふくしま四人会様



特別養護老人ホームうねめの里

感謝祭

12月7日



日頃お世話になっているボランティアさんをお呼びして日頃の活動の成果を発表し、感謝の気持ちをお伝えしました。入居者様が押し花クラブの活動の中で作成したフォトスタンドをプレゼントしました。また、入居者様には、家族会様から「元気に過ごしてくれてありがとう」と言う言葉と共に、ネックウォーマーと盛りだくさんのスイーツがプレゼントされ、昼食にデザートワゴンサービスをお楽しみいただきました。

ウインターコンサート

12月15日



トランペット奏者とピアニストの4名で構成されたユニット「Made in Fukushima」の皆様にお越しいただいて、うねめの里ウインターコンサートを開きました。コンサートでは、「見上げてごらん夜の星を」「ふるさと」「花は咲く」等の他、アンコールには「川の流れるように」を演奏して下さいました。入居者様は、テレビから流れるトランペットの音色を生で聴き、感激して涙を流される方も多くいらっしゃいました。とても心温まるコンサートとなりました。

餅つき

12月27日



毎年恒例の餅つきを行ないました。1階ホールには「よいしょー」の元気な掛け声と、力強い杵の音が響き、新年を迎える準備を整えました。入居者様の餅を丸める手際の良さは天下一品でした。今年も立派なお供え餅ができました。

新年会

1月12日



うねめの里新年会を開催いたしました。今年も逢瀬ひよっとこ愛好会の皆様に来て下さいました。入居者様も職員も、逢瀬ひよっとこさんにのせられて、おかめやひよっとこのお面に傘を持ち、本物のひよっとこさんが誰なのか見分けられないほどの踊りっぷりで、新年会は大いに盛り上がりました。ひよっとこの舞を踊った後は、毎年恒例、握り寿司の実演をお楽しみいただきました。午後にはそれぞれのフロアで「大吉・中吉・小吉」等のおみくじを引き、手作りの鳥居にくくり付け、明るく元気に過ごせますようにとお祈りしました。また、おみくじと一緒に福引も行い、今年初の運だめしをいたしました。



初詣

1月5～9日



1月5～9日、各グループ・ユニット毎に初詣に出かけました。混雑や悪天候の為、車内からの参拝になってしまいましたが、今年1年の健康を祈願しました。帰り道、ショッピングモールに立寄り、お買い物や食事を楽しみました。



初釜

1月29・30日



1月29日に1階、30日に2階において恒例の初釜を催しました。今年も職員がお点前をし、心を込めてお茶を点てました。お菓子は厨房の皆さんが丁寧に手作りして下さいました。入居者様の中には懐かしそうに見る方や質問をされる姿がみられました。一碗を手にし、心が通い合うあたたかい初釜となりました。



豆まき

2月3日



各グループ・ユニット毎に豆まきを行いました。赤鬼に扮した職員に向かって元気よく豆を投げ、今年1年の無病息災を願いました。

うねめの里デイサービスえみふる

忘年会

12月24・25・26日



24日・25日は、慰問の方をお招きし、大正琴や民謡の鑑賞をしました。大正琴では、実際に体験もしました。26日の職員によるフラダンス余興を楽しんで頂きました。サンタさんからの、手作りのストラップと松ぼっくりツリーのプレゼントも好評でした。

おやつ作り



1月「花びら餅」づくり

花びら餅は、新春を祝うお菓子といわれています。ごぼうの甘煮と白味噌餡とピンクの餅を求肥で包んだお菓子です。甘さと塩味が、バランス良く、大変好評でした。

新年会

1月12・13・14日



今年の新年会は、おにぎりプロジェクト委員会の佐藤三郎様と柳田様が来てくださいました。佐藤様は、「おにぎりの唄」等を中心に音楽活動され、県外でも活躍されています。大変貴重な時間を過ごす事が出来ました。また、毎年恒例の福笑いも盛り上がりしました。

15日は、うねめの里合同での握り寿司の実演でした。どのネタも美味しく、おかわり自由でなかなかいっぱいになりました。

2月3日豆まき



節分の日、豆まきを行いました。えみふるにも、鬼がやってきて、皆さんで鬼退治をしました。

初詣

1月15・16・17日



大吉でした！！

今年も、開成山大神宮へ初詣に行きました。一年間の健康や皆さまの思いを神様にお願いし、手作りのおみくじを引いて頂きました。帰ってきてからは、美味しい甘酒で、身体を温めました。

自立体力全国検定



今年も、羽立工業さんによる自立体力検定を行いました。日頃の運動の成果もあり、測定結果が良くなってきているようです。特に今回は、90代の方々が活躍され、素晴らしい結果がでました。これからも、元気に楽しく身体を動かしていきたいですね。

行事予定

軽費老人ホーム采女の里やすらぎ

- ・ 3月19日……映画上映会
- ・ 4月上旬……入居者懇談会
- ・ 4月中旬……お花見
- ・ 4月中旬……お花見ドライブ
- ・ 5月……春の日帰り旅行
- ・ 5月中旬……春の健康ウォーキング

特別養護老人ホームうねめの里

- ・ 3月 7日……寒ぶり解体ショー
- ・ 4月中旬……お花見
- ・ 5月中旬……ガーデンランチ



御 礼

★ボランティア

- ・和田トヨ子様
- ・片平地区ボランティア様
- ・皆川龍旺様
- ・橋本倉義様
- ・佐久間亨様
- ・寺田宏様
- ・吉田桂子様
- ・石川桂子様
- ・野口由美子様
- ・大木康子様
- ・喜古徳子様
- ・大越智枝子様
- ・井上美恵子様
- ・山口静子様
- ・在宅訪問マッサージ様
- ・大原久枝様

★ご寄付・寄贈

- ・(株)ニラク
- 美術館通り店様
- ・JA郡山市青年連盟様

- ・郡山市おはよう市場運営協議会様
- ・(株)宝来屋本店様
- ・コマツ醤油(株)様
- ・橋本勝雄様 テル子様
- ・斎藤由理恵様

★慰問

- ・ふくしま四人会様
- ・イレブン菊池様
- ・Made in Fukushima様
- ・朗一朗一クラブ様
- ・逢瀬ひよつとこ愛好会様
- ・古河歌織様
- ・鈴木由美様
- ・柳沼拓朗様
- ・柳沼愛子様
- ・オカリナボランティア様
- ・吉間民謡会様
- ・琴伝流様
- ・佐藤三郎様
- ・柳田様
- ・鈴木理様

皆様の温かい
ご支援、ありが
とうございます



うねめの里介護保険センター

所長 山川 綾子

今回は、今年4月の介護保険制度の改正についてお話したいと思います。

まず、特別養護老人ホームの入所申込みできる方ですが、今までは、要介護1以上であれば申込みができましたが、今回の改正では、原則として、要介護3以上の方でないと申込みができなくなりました。

また、介護保険のサービス利用料についてですが、ほとんどのサービスで値下げされました。特にデイサービスでは、要支援1の方は、今までは月額利用料2,115円でしたが、今回の改正では、月額1647円に値下げされました。要支援2の方は、月額利用料が4,236円でしたが、月額3,377円になります。利用者の皆様にとっては利用料が安く、負担が軽くなります。しかし、事業所側からすると経営が厳しくなり、介護職の給与の面でも十分な待遇ができず、人材確保が困難となり、更には、質の低下の懸念もされるところです。

また、地域包括ケアシステムの構築がうたわれていますが、団塊の世代が75歳以上になる2025年をめどに、重度な要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続ける事ができるよう、医療・介護・予防・住まい、生活支援が一体的に提供されるというのがその内容ですが、まだまだ現状は不十分のようです。今後の動向を見守っていきたいと思います。

冬のみかんを食べよう！

栄養士 滝浦 美奈

みかんといえば、ビタミンCというイメージが強いですが、その他にも様々な効果があります。

実は、疲労回復効果のあるクエン酸やガン予防効果のあるオレンジ色の色素βクリプトキサンチンが、スジや袋には、ペクチンという食物繊維が実の4倍と、血管と血液を元気にする効果があるヘスペリジンが含まれています。

みかんを食べ過ぎると体が冷えたり、手が黄色くなるので要注意！

1日2個程度食べれば、1日に必要なビタミンCをとることができます。



花粉症について

看護課長 松岡 新一

スギなどの特定の花粉が鼻やのど、目の粘膜についたときにアレルギー反応が起こり、くしゃみ、鼻水、鼻づまりや目のかゆみなどの症状を起こすのが花粉症です。花粉のシーズンを快適に過ごせるように以下のことに注意しましょう。

・日常生活でできる予防法として

①室内に花粉を持ち込まない

②花粉情報を活用する

・対処法として

①マスクをして保温する

②目を冷やす

③生活習慣を改善する

編集後記

うねめの里に春が来ました。

「地域密着型特別養護老人ホームうねめの里はるひめ」が完成しました。4月1日の開所に向けて、職員一同準備に取りかかっております。通常25日発行の「うねめ通信」ですが、完成記念号として、3月1日に発行し、「うねめの里はるひめ」をひと足先に皆様にご紹介いたします。地域に密着した施設として皆様のお役にたてるよう努力してまいります。ご意見ご要望をお聞かせください。

(矢部伸一)